

ヨーロッパの統合(EU)

世界の姿 日本の姿 気候と暮らし アジア州 ヨーロッパ州 アフリカ州 北アメリカ州 南アメリカ州 オセアニア州

今日の問い

ヨーロッパの国々は、なぜ統合を進め、どんな課題をかかえているのだろう。

下線に当てはまる語句を書こう。同じ番号には同じ語句が入る。左の欄の説明もヒントにしよう。

1 EUの成り立ち

統合の歩み

2 ヨーロッパ連合。ヨーロッパの国々が経済や政治で協力する組織。

6 EUの多くの加盟国で使われている共通通貨。

2度の世界大戦で戦場となったヨーロッパでは、戦後、国どうしの争いをなくし、アメリカなどの大国に負けない経済力をもつために、協力が進められた。1967年に ¹ EC (ヨーロッパ共同体) が生まれ、1993年に ² EU (³ ヨーロッパ連合) へと発展した。本部はベルギーの ⁴ ブリュッセル に置かれている。

加盟国の間では、輸入品にかかる ⁵ 関税 がなくなり、パスポートなしで国境をこえられる国が多い。多くの加盟国では共通通貨の ⁶ ユーロ が使われ、両替をしなくても買い物ができる。そのため、人やもの、お金の行き来が活発になった。

2 EUの課題

格差と課題

7 国や地域の間、豊かさのちがい。

9 戦争や迫害をのがれて、ほかの国へ逃げてきた人々。

2000年代には、東ヨーロッパの国々が多く加盟し、2020年からは27か国になった。工業が発達した西ヨーロッパと東ヨーロッパの間には ⁷ 経済格差 があり、賃金の安い東ヨーロッパへ工場が移ったり、仕事を求めて西ヨーロッパへ移り住む人が増えたりしている。

また、アフリカや西アジアから来る ⁸ 移民 や ⁹ 難民 の受け入れをめぐる、国によって考えが分かれている。こうした中、¹⁰ イギリス は国民投票の結果をうけて、2020年にEUを ¹¹ 離脱 した。



EUの本部と、西と東のヨーロッパ

2000年代に加盟した東ヨーロッパの国々は、西ヨーロッパに比べて賃金が安い。

できた / 11

